

「電力系統出力変動対応技術研究開発事業」の実施について

平成 26 年 6 月 12 日

株式会社東光高岳

株式会社東光高岳は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構が公募する「電力系統出力変動対応技術研究開発事業」に応募しておりましたが、本日、委託事業者として採択を受けました。

本事業は、2030 年頃の再生可能エネルギーの電力系統への大量導入を見据え、電力品質や系統運用上の技術的な課題とその解決策を明らかにすることを目的としており、再委託先を含めた 14 法人とともに平成 26 年 6 月から平成 31 年 3 月までの 5 年間で実施するものです。

具体的には、電力の需給運用に影響を与える風力発電の急激な出力変動の予測技術や抑制技術を開発するとともに、それらを取り入れた需給運用の基本的な手法を確立し、風力発電を予測・制御・運用することが可能な電源と位置付けることで、再生可能エネルギーの連系拡大を目指します。

当社は、需給シミュレーションシステムの研究開発に参画し、そこで得られた成果に基づき再エネ出力予測、需給運用、再エネ制御・抑制を組み合わせた制御システムの研究開発を行います。

それを基に電力品質を確保し経済性に優れ再生可能エネルギー構成率が高い電力系統運用を可能とする統合制御システムを開発します。また、この統合制御システムを用い島嶼地域における実際の電力系統を使った実証試験を行います。

当社としては、今後本事業の成果を活用し、再生可能エネルギーを含む電力インフラ構築に関するコンサルティング、需給運用制御システムサービス等を提供してまいります。

また、本事業を通じて、政府が掲げる再生可能エネルギーの導入を最大限加速させるという目標の達成に向けて取り組んでまいります。

以 上

(本件に関するお問合せ先)
スマートグリッド事業推進部
TEL 03-6371-4461

「電力系統出力変動対応技術研究開発事業」の概要

1. 実施体制

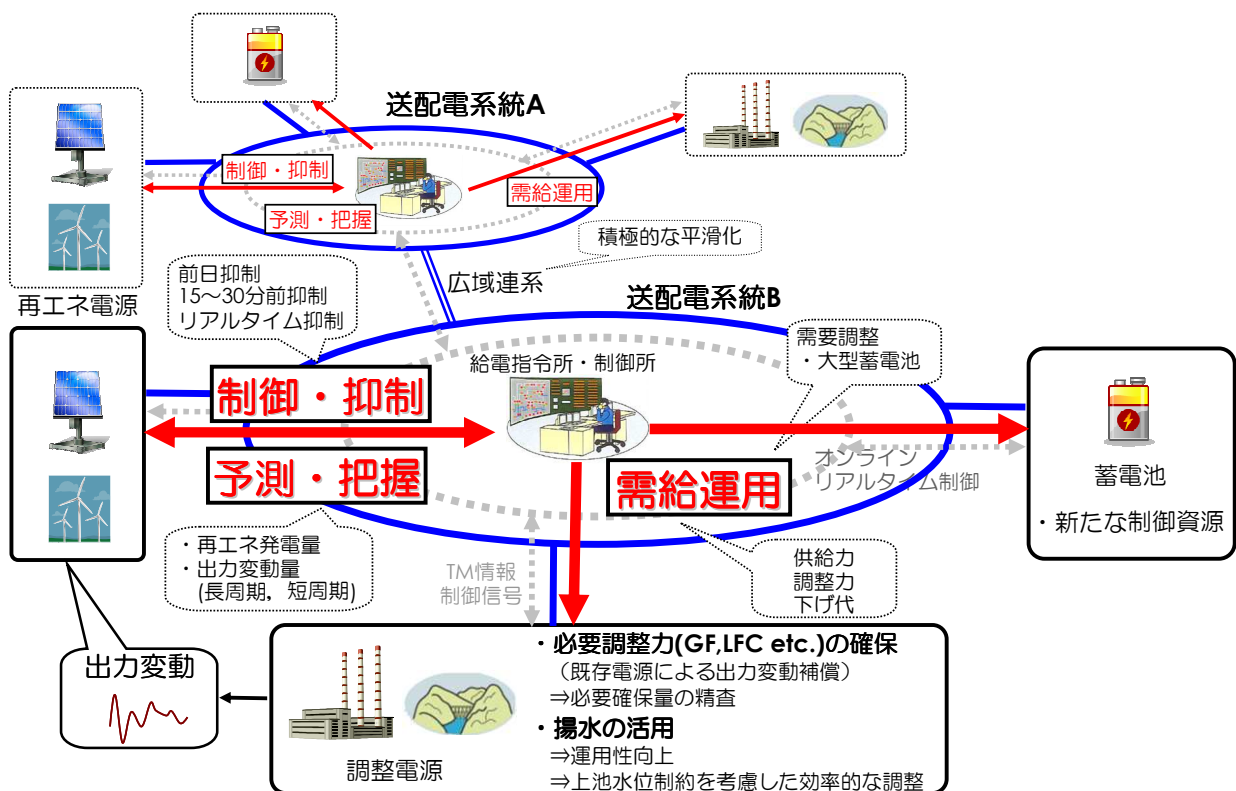
東京電力株式会社	国立大学法人東京大学
学校法人早稲田大学	公立大学法人大阪府立大学
国立大学法人筑波大学	学校法人日本大学
国立大学法人北海道大学	一般財団法人電力中央研究所
一般財団法人エネルギー総合工学研究所	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
株式会社東光高岳	北海道電力株式会社
一般財団法人日本気象協会	NRI セキュアテクノロジーズ株式会社

2. 研究期間

平成 26 年 6 月～平成 31 年 3 月 まで (予定)

3. 事業概要

気象状況等を踏まえた再生可能エネルギーの「予測・把握」、風力発電設備の制御を含めた出力変動の「制御・抑制」、および発電設備や蓄電池を用いた効果的な「需給運用」の3つの視点を総合的に組み合わせることで、再生可能エネルギーの連系拡大を目指す。



以上